

部署間の横串が足りない

数字「見える化」諸刃の剣 DX足元から固めるべき 致命リスク回避し変革を

A DXで言うと、ファクスはどうですか。
A 真っ先にやめようと思っていますが、難しいであります。取扱先が中小企業だと、なくせそこでなくせません。メールでいいのになぜかそれができない文化がまだあります。物流現場を回ってもファクスをやめているところは聞いたことがないです。

D 皆さん意外とスマート

— DXが進むとデータを取りますが、その活用の話を出しています。

F そこまで動けています。企業は多くなくて、とりあえず法対応を進めている感じです。

A 集めたデータの活用は、大きな課題として取り組んでいます。まずはKPI(重要業績評価指標)とI(重要業績評価指標)として何を使って経営判断をするかを考えているところであります。支店長は何を見て何を判断するか情報を収集しています。

— 物流の指標は難しいですね。例えばピッキンの生産性だと、扱っているものが変わったら数字はすぐ変わるために、本社で管理するのは大変です。本社は管

A い。あとその指標

— DXが進むとデータを取りますが、その活用の話を出しています。

F そこまで動けています。企業は多くなくて、とりあえず法対応を進めている感じです。

— 物流の指標は難しいですね。例えばピッキンの生産性だと、扱っているものが変わったら数字はすぐ変わるために、本社で管理するのは大変です。本社は管

A い。あとその指標

— DXが進むとデータを取りますが、その活用の話を出ています。企業は多くなくて、とりあえず法対応を進めている感じです。

— DXを進むとデータを取りますが、その活用の話を出しています。

F そこまで動けています。企業は多くなくて、とりあえず法対応を進めている感じです。

— 物流の指標は難しいですね。例えばピッキンの生産性だと、扱っているものが変わったら数字はすぐ変わるために、本社で管理するのは大変です。本社は管

A い。あとその指標

口コミからGメン調査に

— 数字の「見える化」は社内で徹底的にやったことがあります。課題が一つ出きました。一つは、経営層が全体最適で数字を見ることができない。例えば、コストを下げて効率が悪くなってしまって、コストが下がっていたらしいみたいな感じです。数字が見える

— 軽油の暫定税率が廃止される見込みですが、運賃・料金交渉にどう影響するでしょうか。

— 取直法、適正原価といふ流れもありますから、パートナーサンと「コミュニケーションを取りつつ、お客様に話をしていきます。毎年そういう動きを取つてしまったり、話す頻度も増えました。何を選択するのかお客さまとコミュニケーションを密にして、相談して決めています。

— 扱う商材を増やしたからですね。

— A カテゴリーごとにドライバーが分けて納めないと、荷主が受け入れにくくならないであります。

— B 発荷主、着荷主どちらのお客さんもいるのですが、発荷主は出しやすい形で荷物を出しますが、着荷主は受け入れにくかったりします。荷物が個別最適な場合、そのしわ寄せがあります。マテハンがあります。

— メーカーさんで、G

— 九州の物流共済協同組合は、大きな課題として取り組んでいます。まずはKPI(重要業績評価指標)とI(重要業績評価指標)として何を使って経営判断をするかを考えている感じです。

— 物流の指標は難しいですね。例えばピッキンの生産性だと、扱っているものが変わったら数字はすぐ変わるために、本社で管理するのは大変です。本社は管

A い。あとその指標

— DXが進むとデータを取りますが、その活用の話を出しています。

F そこまで動けています。企業は多くなくて、とりあえず法対応を進めている感じです。

— 物流の指標は難しいですね。例えばピッキンの生産性だと、扱っているものが変わったら数字はすぐ変わるために、本社で管理するのは大変です。本社は管

A い。あとその指標

<p